

2007年12月21日

各位

PASMO協議会
株式会社パスモ

2008年3月より **PASMO**の利用エリア・サービスを拡大します。

2008年3月より、交通ICカード「PASMO」をお使いいただける利用エリアおよびサービスを拡大いたします。

PASMO加盟事業者の新線開業やJR東日本線内の「Suica」全エリアとの相互利用にともない、PASMOの利用エリアを拡大いたします。

また、「PASMOオートチャージサービス」では、すでにお持ちのPASMOにオートチャージサービスを追加いただけるなど、新たなサービスをご利用いただけます。

さらに、1枚でPASMOとクレジットカードのサービスをご利用いただける新たなPASMOを発行いたします。

今後も、PASMO協議会および株式会社パスモは、PASMOをご利用になるお客さまの利便性やサービス向上に努めてまいります。

利用エリアおよびサービスについては、別紙のとおりです。

<Pastownカードとの一体型カードデザイン>



【ジェシーピー：JCB】



【三井住友カード：VISA】



【三菱UFJコス：VISA】

【別紙】

1. 新線開業および Suica との相互利用エリアの拡大

(1) 「日暮里・舎人ライナー」開業に伴う利用開始

「日暮里・舎人ライナー（東京都交通局）」は、日暮里駅（東京都荒川区）と見沼代親水公園駅（東京都足立区）間を結ぶ延長 9.7 km の新交通システムで、2008 年 3 月 30 日開業を予定しており、開業日から全駅で P A S M O をご利用いただけます。

(2) 「横浜市営地下鉄グリーンライン」開業に伴う利用開始

「横浜市営地下鉄グリーンライン（横浜市交通局）」は、J R 横浜線中山駅（横浜市緑区）と東急東横線日吉駅（横浜市港北区）間を結ぶ延長 13.0 km の地下鉄新線で、2008 年 3 月末開業を予定しており、開業日から全駅で P A S M O をご利用いただけます。

(3) Suica 全エリアとの相互利用を開始

現在、P A S M O は首都圏の Suica エリアにおいて相互利用をしておりますが、2008 年 3 月 15 日より、首都圏の Suica エリアの拡大に合わせて、新たに Suica の利用が可能になる駅においても、P A S M O をご利用いただけます。

また、2008 年 3 月 29 日より、仙台・新潟の Suica エリアにおいても P A S M O をご利用いただけます。

(4) 鉄道連絡定期乗車券の発売範囲を拡大

より多くのお客さまに 1 枚の P A S M O 定期券でご利用いただくため、P A S M O 加盟事業者では、鉄道連絡定期乗車券の発売範囲を拡大いたします。詳しい発売範囲等につきましては、2 月中旬以降お知らせいたします。

(5) 新たにバス事業者 3 社が P A S M O 導入を予定

現在、バス 38 事業者において P A S M O の利用を開始し、37 事業者において P A S M O の導入準備を進めておりますが、新たに 3 事業者において、導入準備を開始いたします。

新たに準備を開始するバス事業者は、京成バスシステム株式会社、阪東自動車株式会社、横浜交通開発株式会社です。利用開始時期については、今後検討してまいります。

なお、バス事業者では、順次利用可能路線を拡大してまいります。

2. 「PASMOオートチャージサービス」に新たなサービスを導入

本年11月26日にオートチャージサービス機能付きPASMOの発売枚数が50万枚を突破し、お客さまに大変ご好評をいただいている「PASMOオートチャージサービス」において、2008年3月15日より、新たなサービスを導入いたします。

(1) すでにお持ちのPASMOにオートチャージサービスの追加設定が可能に

現在、PASMOオートチャージサービスをご利用いただくには、すでにPASMOをお持ちの場合でも、「オートチャージサービス機能付きPASMO」を新規にお申込みいただく必要がありますが、今後は、事前にお申込みをいただくことにより、PASMO加盟事業者の駅等で、すでにお持ちのPASMOにオートチャージサービスの機能を追加設定することが可能になります。

これにより、すでにお持ちのPASMO定期券でも、カードを変えずにオートチャージサービスをご利用いただけます。

またオートチャージサービスだけの解約が可能になります。オートチャージサービスを解約した後のPASMOについては、通常の記名PASMOやPASMO定期券としてご利用いただけます。

(2) オートチャージサービスの条件および金額設定の変更が可能に

現在、PASMOオートチャージサービスは、駅の自動改札機をタッチして入場する際、PASMOの残額が2,000円以下の場合、自動的に3,000円がチャージされますが、今後は、PASMO加盟事業者の駅等で、オートチャージする条件および金額を変更することが可能になります。

金額の変更については、オートチャージする条件および金額とも、1,000円から10,000円までの範囲内で、1,000円単位での変更が可能になります。

これにより、お客さまご自身の利用形態に合わせたオートチャージの実行金額の設定が可能になります。

[設定例：1,000円以下の場合、5,000円をオートチャージする。]

なお、1日あたりのオートチャージ上限額(10,000円)、1ヵ月あたりのオートチャージ上限額(50,000円)を変更することはできません。

また、PASMOオートチャージサービスをお申込みになったときの初期設定金額は従来そのまま変更ありません。

3. クレジットカードと一体となったPASMOを発行

PASMOとクレジットカードのサービスを1枚のカードでご利用いただける便利な「クレジット一体型PASMO」を発行いたします。

発行するカードは、株式会社パスモがクレジットカード会社（株式会社ジェーシービー、三井住友カード株式会社、三菱UFJニコス株式会社）と提携して発行するPastown（パスタウン）カードと、一部の交通事業者系クレジットカードと提携して発行するカードです。

Pastown（パスタウン）カードとの一体型カードには、クレジットのセキュリティが高い「接触ICチップ」を搭載いたします。

また、Pastown（パスタウン）カード、交通事業者系クレジットカードとの一体型カードとも、便利な「PASMOオートチャージサービス」の機能をご利用いただけます。

なお、各カードの募集については、3月15日以降、順次開始いたします。

以 上